通告質問一覧表

(令和5年3月定例市議会)

発言 順位	通告	者	項目及び要旨
1	【代表質問】 6番 本 上 目	生	1 市長の政治姿勢について (1) 市長の4期を振り返って ① 高梁市中心地域と周辺地域との格差について問う ② 少子高齢化が止まらないが、この状況を市長はどのように受け止めているのか ③ 50歳未満の男性の未婚率が県内トップというデータがあるが、ベビーファースト宣言をした市として何か対策はあるのか 2 大型プロジェクトについて (1) 建設費が当初計画のほぼ倍になっているが、この状況を市長はどのように考えているのか (2) 今後、大阪万博の開催や、近隣市の公共施設建設などを考慮すると、さらに建設費の上昇が予想されるのではないか (3) こうした大型プロジェクトの建設費の高騰を市民にどのように理解を求めるのか (4) 市長就任以降、過去及び現在計画中の大型プロジェクトの効果をどのように評価するのか 3 観光施策について (1) 観光施策において、高梁市の経済に直接影響する観光消費額が伸びていないが対策はあるのか (2) 観光による経済効果を、どのように市民に配分していくのか (3) 吹屋地区は、旧吹屋小学校のオープン、日本遺産認定など大いに注目されているが、高梁市として吹屋一辺倒の観光施策でよいのか (4) 「川の駅」を令和6年度に具現化する構想があると聞くが、具体的にどのような構想を計画されているのか。また、市民のコンセンサスが得られるのか
2	【代表質問】 かけはし 16番 宮 田 公	人	 1 学校施設の適正配置について (1)教育委員会として、今後の学校施設の適正配置について、どのような方針を持っているのか。中学校、小学校、幼稚園、保育園、こども園のそれぞれの現状と今後の方針について問う 2 行財政改革における簡素で効率的な組織運営と人員配置について (1)合併以降、様々な組織改編がなされてきたが、単位人数が少なく規模の小さい部署が存在する。分課分掌にのっとって統廃合すべきではないか (2)市長直轄のポストとして政策監が設置されているが、市長の政策ブレーンとしてどのように機能しているのか現状を問う。また、部長職との職務分掌はどのようになっているのか (3)定員管理の適正化だけでなく、職員の能力開発は十分実施できているか

発言順位	通告者	項目及び要旨
2	【代表質問】 かけはし 16番 宮 田 公 人	3 高梁国際ホテルについて (1) 開業以来の大まかな流れについて説明を求める (2) 現在の状況について説明を求める (3) 今後の方向付けについて説明を求める 4 市長の市政運営方針について (1) 就任時のマニフェストと、現在の市政運営について整合性は取れているか
3	15番 川 上 博 司	 1 デジタル化の推進について (1) 高梁市におけるデジタル化の推進状況を問う (2) 高梁市DX推進計画策定の進捗状況を問う (3) DX重点取組事項の内容を問う (4) デジタル化のメリットを実感できるよう「書かない窓口」を推進すべきではないか 2 歯の健康について (1) 歯磨きの励行について、小・中学生はもとより高齢者に対し推進すべきではないか (2) オーラルフレイルの段階で、健康な口腔機能に戻すため歯科検診の受診を勧めていくべきではないか
4	3番 平 松 久 幸	1 ヒルクライムチャレンジシリーズ高梁吹屋ふるさと村大会について (1) 昨年第10回大会を成功裏に終えたが、今後どのように考えているのか (2) 自転車のまちづくりを掲げ「自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会」にも加盟している本市でありながら、来年度の予算が減額されていることは、その取組が後退するようにも思えるが説明を求める 2 公共工事の発注方法について (1) 軽微な工事は、設計会社ではなく、工事会社に参考見積りを依頼することが多いが、その基準を問う (2) 資材高騰に対する物価スライドへの対応を問う (3) 指名競争入札や一般競争入札ではなく、プロポーザル方式で発注する基準を問う 3 DXの推進について (1) 令和4年度ではどのようなDXの取組を進めたのか (2) 令和5年度ではどういったことを進めていくのか (3) 先進自治体ではDX推進計画を策定し長期的視点に立って計画的に進めている。本市ではこうしたビジョンが未だ示されておらず、どのように進めていくのか分からない。本市のDXに取り組むビジョンはどのように考えているのか

発言順位	通告者	項目及び要旨
4	3番 平 松 久 幸	 4 県立高校の魅力化について (1) 高梁高校、高梁城南高校の来年度の入学者の見込みを問う (2) 昨年12月に県教育委員会は、再編基準を各校の地域事情に配慮して運用する方針を示したが、本市内の高校は該当するのか (3) 12月議会の質問時に取組方針ついては「現在庁内プロジェクトチームで検討中」とのことであったが、方針、施策等はどのようなものを考えているのか (4) 令和5年度当初予算ではどのようなことを実施していくのか (5) 備前市では市内高校の存続のため大きな支援策を打ち出している。本市でも特に通学支援について拡充は考えられないのか
5	1番金	1 高梁市の大型プロジェクトについて (1) 大型プロジェクト「新消防庁舎」「高梁認定こども園(仮称)」「有 漢義務教育学校(仮称)」の建設が、令和5年度、6年度の2年間 で予定されている。事業費は2年間で総額約72億円となっており、 市債は後年度負担となる。計画見直しの考えはないのか 2 観光施策について (1) 令和5年4月1日からのラ・フォーレ吹屋の共同事業体(下電ホ テル、ティ・シー・シー)への業務移行と営業再開について問う (2) 昨年の空港吹屋直行バスの検証も不十分なまま令和5年4月下 旬から2度目の実証運行を行う意義を問う。また、実証運行後は定 期路線となるのか (3) 高梁市の他の観光資源の活用と観光ルートプランの開発について問う (4) 「川の駅」構想の具現化について問う 3 ゼロカーボンシティとSDGs17の目標達成の取組について (1) 令和4年3月、市長は「ゼロカーボンシティ宣言」をされた。これから本格的に取り組まれようとする令和5年度予算に挙げられている再生可能エネルギー導入計画策定事業の内容を問う (2) SDGs17の目標達成のための具体的施策を問う (3) ゼロカーボンシティとSDGs17の目標達成のためには「産・学・官」の強力な連携が必要である。統括する高梁市の全庁的な取組が必要不可欠であるが、その体制づくりについて問う。併せてCO2削減に向けて企業等と連携を進めていくのか (4) ゴミの減量化は急務である。ゴミの分別推進について問う (5) 市内における今後のEVスポット拡充について問う 4 教育等について (1) 高梁市のインクルーシブ教育の推進について問う (2) ヤングケアラーの本市の状況と対策について問う (3) 備中神楽の 2026 年ユネスコ文化遺産登録に向けての今後の対応を問う

発言順位	通告者	項目及び要旨
5	1番金尾 恭士	 (1)障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法(令和4年5月公布・施行)を受けて高梁市の対応について問う (2)高梁市の障害者の就労支援の状況について問う (3)令和4年4月より「ひきこもりサポートセンターいろは」が設立された。サポートセンターと高梁市との連携について問う。また、市主催で「ひきこもり」についての学習会を行うべきではないか (4)外国人も安心して住みやすい高梁市にするために国際窓口の設置について問う 6 川上地域の農業の持続的な管理運営について (1)川上畑地かんがい施設の持続的な管理運営について問う (2)旧養鶏施設の鶏ふん処理について、継続的な県への要請と市としての支援を問う 7 高梁市の審議会の在り方について (1)各種審議会の下に分科会を置き「専門委員」が実務を担い、内容を深堀りしていく体制が必要だと考えるが、見解を問う
6	5番伊藤泰樹	1 自治体DXの取組について (1) 来年度支出を予定しているシステム委託料の総額を問う (2) 当市のDXの担当課と推進体制について問う (3) システム開発に特化した専門職の集団を庁内に組織すべきではないか 2 4月以降の教育現場について (1) 今後のコロナ対策と備品、消耗品の取扱いについて問う (2) 学校行事の取組方について問う 3 交通安全について (1) 道路交通法の改正に伴う公用自転車のヘルメット着用について問う (2) 教育現場におけるヘルメット着用の取組について問う 4 消防水利について (1) 水利の考え方について問う (2) 防火水槽の維持管理状況について問う 5 童謡のまち高梁について (1) 童謡のまち高梁について

発言順位	通告	者	項 目 及 び 要 旨
7	8番	美	1 ごみ問題について (1) 高梁市のごみについて現状を問う (2) 市内の公共施設に資源回収ボックスを設置すべきではないか (3) ノントレー包装や真空スキンパックなどの活用により、企業側にもゴミを減らす取組を求めるべきである。インセンティブを増すため、機材導入のための費用を助成してはどうか (4) セブンーイレブン・ジャパンと包括連携協定を結び、ペットボトル回収機を設置する自治体が増えている。高梁市も同様の取組を行うべきではないか (5) 誰でも簡単に生ごみを削減できる段ボールコンポストの普及、利用促進を進めるべきではないか 2 空き家について (1) 市内の空き家の把握状況について問う (2) 空き家の庭を、ガーデニングや剪定の実習用に活用できるよう働きかけてはどうか 3 大型公共施設建設事業について (1)有漢義務教育学校(仮称)及び高梁認定こども園(仮称)の規模は適切なのか。今一度検討すべきではないか (2)認定こども園の設計に、子育て世帯の意見はどの程度反映されているのか (3)認定こども園の設計の見直しを行うべきではないか 4 令和5年度当初予算について (1)子育て関連の予算は大半が建設費である。ソフト事業が貧弱ではないか
8	12番 小 林 重	樹	 1 日本遺産吹屋のこれからの戦略について (1) 観光戦略について ① 当初予算においてグリーンスローモビリティと空港吹屋直行バスの運行が計上されているが、その事業内容を問う ② 吹屋の町並みが「ポケモンGO」のCMに取り上げられたが、その反響を問う ③ ANA、JR西日本との関係と今後の新たな取組について問う (2) 歴史的文化戦略について ① 吉岡銅山の調査、発掘が当初予算に計上されているが、最終的にどのような形に持っていくのか ② さらなる高みを目指していくために、観光と歴史的文化遺産を関連づけてはどうか (3) 山田方谷の大河ドラマ誘致に向け、吹屋の日本遺産との関連づけをしアピールできないか

発言 順位	通告	者	項 目 及 び 要 旨
8	12番小林 重	樹	2 移住・定住と人口問題について (1) 当初予算において、移住・定住に関する施策が上がっているが、それはどのようなものか (2) オーダーメード住宅が予算計上されているが、これは今後も続けるのか (3) この問題を市の最重要課題と位置づけ、横断的に取り組める部署ができないか。また、この部署の職員の異動周期は長めにすべきではないか 3 ベビーファーストの取組について (1) ベビーファーストの理念を問う。それに対して市としてどのような施策を計画しているのか (2) 先日1市2町(高梁市、吉備中央町、美咲町)により共同宣言がなされたが、3市町による連携した取組が始まるのか (3) 子供たちが自由に遊べる吉備中央町のキッズパークが人気を集めているが3市町に各1か所造り、交流したらどうか (4) 子供を産み育てる環境づくりを創出していくことが大事な施策だと思うが、描く未来像はどうなのか
9	10番 石 部	誠	1 行政改革の取組について (1) 行政改革を行う理由について問う (2) 計画されている大型公共事業の見直しについて問う (3) 今後の大型公共事業の新規計画について問う 2 公共施設の見直しについて (1) 地域局や地域市民センター、地域の公共施設の今後について問う 3 ごみの減量化について (1) ごみ収集の有料化について問う 4 市職員の削減について (1) 市職員の定数、配置及び処遇について問う 5 ラ・フォーレ吹屋の指定管理について (1) 指定管理者が変更されるが、今後の運営計画について問う
10	13番 川 上 修	_	 防災ラジオについて (1) 導入の経緯及び目的について問う (2) 運用に関する要綱について問う (3) 今後の運用範囲について問う 2 森林環境譲与税について (1) 森林環境譲与税の活用について、一般質問の答弁と違っているが、この点について問う (2) 今後どのような活用をしていくのか 3 定住対策について (1) 高梁市の現状を見ても必ずしもうまくいっているとは思えないが、市としての考えを問う (2) 今後どのような対策をしていくのか

発言順位	通	告	者	項目及び要旨
11	7 森		1 之	1 備中松山城と城下町の整備について (1) 下町の観光駐車場から頼久寺に至る紺屋川沿いの整備について ① 桜並木とパラペット (胸壁) の老朽化について、どのように考えているのか ② 老朽化が進む蔵屋敷について、どのように考えているのか (2) 備中松山城への登城方法について、徒歩以外の方法の検討状況はどうなっているのか 2 高梁川水系中上流ブロック河川整備計画について (1) 県の事業ではあるが、高梁市として整備計画にどのように関わっていくのか 3 ポケモンマンホール「ポケふた」について (1) 積極的に観光振興に取り組む自治体に無償で提供されるポケモンマンホール「ポケふた」に応募してはどうか 4 指定管理者制度の在り方について (1) 市では公の施設の管理において、指定管理者制度を用いているが、その在り方について問う。特に更新手続の在り方について問う 5 防犯カメラについて (1) 安心、安全をうたう高梁市であるならば、主要な道路に防犯カメラの設置を市が独自で進めるべきではないか